

その場所
ならでは

大阪府
吹田市

万博記念公園 太陽の塔と大阪万博レガシーツアー

太陽の塔内部見学とEXPO'70パビリオンガイドツアー

万博記念公園レガシーツアー

見る遊ぶ学ぶコンテンツ満載の万博記念公園

2025年の万国博覧会を控え50年前に世界中から6か月で約6500万人が訪れた、日本の高度経済成長期の象徴である1970年大阪万博の跡地である万博記念公園で過去のレガシーを知る特別な体験ツアー。

2018年から約50年ぶりに内部公開をした太陽の塔の内部見学と当時のパビリオンを利用したEXPO'70パビリオンの見学後、当時の万博レガシーについて万博専門家のガイドによるレガシーツアー。(2023年8月初代太陽の塔の実物が見学できるEXPO'70パビリオン別館が新規オープン) このツアーだけの特別プランで吉本若手芸人の案内対応も可能です。園内には日本庭園やBBQエリア、広大な芝生エリア、壮大なスケールを誇る国立民族学博物館、世界一の高さを誇るアスレチックタワー等が有り周辺エリアには、ららぽーとEXPOCITY、ガンバ大阪スタジアム、水族館ニフレル、日本一の大きさのオーサカホイール観覧車など様々な目的に応じて一日お楽しみ頂く事が出来ます。



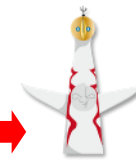
岡本太郎デザインの太陽の塔 画像提供：大阪府

全体の流れ

万博記念公園
中央ゲート
(公園往復20分)



EXPO'70パビリオン
ガイドツアー
(所要1時間)



太陽の塔内部見学
(所要約45分)

プログラム詳細

太陽の塔内部見学

・30分で80名までの規制有り
・下から上層階まで階段を利用したの見学(エレベーター対応可能・人数規制あり)

※移動時間含めトータル約2時間30分程度

・独特の世界観が美しい、岡本太郎により建造された過去・現在・未来を貫いて生成する万物のエネルギーの象徴でもある太陽の塔の内部見学では生命の樹を見学頂きます。

大阪万博の記憶のタイムカプセル。大阪万博で実際に使用された様々なプロダクトや、未公開資料を含む当時の貴重な資料を展示する記念館の見学及びガイドさんの案内内容をお選び頂きます。

EXPO'70パビリオン レガシーツアー

・ガイドさんの案内は最大1回で50名までとなり順番を入れ替えて最大は100名までとなります。
100名以上の場合は別途相談

- ① EXPO'70大阪万博を知るレガシーツアー
- ② 万博博覧会の歴史と2025万博について学ぼう

[<追加おすすめプラン>](#)

[【オプション】吉本芸人のおもしろ添乗員プラン](#)

▶その他補足情報

- ・所要時間 約2時間30分
- ・対応可能人員 20名~50名(入れ替え制で最大100名可)
- ・太陽の塔 毎時00分30分スタートで最大80名
- ・EXPO'70パビリオン 講義室 スクール50名
- ・設定除外日 水曜定休。詳細HP参照

※太陽の塔は事前予約必須です。

月・火・木の指定時間は6か月前より予約開始
土日を含むその他曜日は4か月前より予約開始

▶交通アクセス

■電車:大阪モノレール

「万博記念公園」駅から徒歩約5分

梅田より御堂筋線経由で約35分

■車:吹田ICより5分 梅田より新御堂筋線経由で約30分

■航空機/大阪伊丹空港より車で約20分

関西空港より車で約1時間20分

▶追加オプション

・オプション(追加料金)で吉本芸人の「おもしろ添乗員プラン」も設定有。
案内はしませんが、ツアー中のおもしろ添乗員としてツアーを盛り上げます!

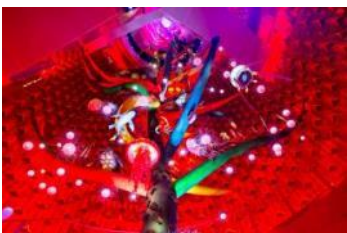


麒麟 田村 裕さん(イメージ)

【オプション】 おもしろ添乗員プラン

一例:麒麟 田村 裕

吉本興業所属
幼少の頃より万博公園委通い詰めた地元吹田市出身の万博公園大好き芸人



太陽の塔内部(画像提供:大阪府)



EXPO'70パビリオン



太陽の塔内 地底の顔 画像提供:大阪府



2023.8月 初代太陽の塔の黄金の顔を見学できるEXPO'70パビリオン別館がオープン 画像提供:大阪府

※掲載写真はイメージです。 ※料理内容・器は季節によって異なる場合がございます。

万博記念公園レガシーツアー【ツアー詳細】

【スケジュール作成の際のご案内】

- ①太陽の塔の内部見学は、30分で80名の建築法上の規定がございます。
- ②レガシーツアーのガイドさんはバスガイドさんと違い、万博マニアの方にご案内頂く関係上（2022.4月現在）同じ話をして頂ける方は1名でしか対応出来ません。案内上50名~100名 以上の場合は2班に分けてスケジュールを組んで頂きます様お願いします。

※100名以上150名以下の場合

A:ガイドさんを無しにして、太陽の塔とEXPO'70パビリオンの見学のみで行程を組む

（ガイドさん不要の場合は、入場タリフの太陽の塔に記載の方法で太陽の塔へ直接お申し込みください）

B:園内自由行動班もしくは園内にある国立民族学博物館（高校生以下無料）見学の3班体制をご検討下さい。（最低3時間必要）

③150名以上の場合は、ガイドさん無しで通常の太陽の塔内部~EXPO'70パビリオンの見学をご検討下さい。

【レガシーツアー詳細】

EXPO'70大阪万博を知るレガシーツアー

1970年開催の高度経済成長期の象徴でもある大阪万博を当時の日本の生活に根差した発明品を初めて大阪万博で使用したトピックスや当時の人々の生活を振り返ります。大阪万博の熱狂ぶりや世界の人々との関わりを説明しながら、目で見て触れてEXPO'70パビリオンの中を案内した後、2018年に48年ぶりに公開した太陽の塔の内部見学を体験して頂きます。

（高さ約41メートルの「生命の樹」があり、樹の幹や枝には大小さまざまな292体の生物模型群が取り付けられ、アメーバーなどの原生生物から八虫類、恐竜、そして人類に至るまでの生命の進化の過程をあらわしていました。）



甲子園65個分の現在の万博記念公園



1970年日本万国博覧会当時



EXPO'70パビリオン別館

万博記念公園レガシーツアー 行程詳細例

例：10:00到着① EXPO'70大阪万博を知るレガシーツアーの場合

【50名以下の場合】※所要2時間30分

- 10:00 公園中央駐車場着
- 10:10 自然文化園中央ゲートでガイドさん出迎え
- 10:15 太陽の塔前でクラス写真撮影
- 10:20 ガイドを聞きながら移動～EXPO'70パビリオン着
EXPO'70パビリオン館内見学
- 11:10 太陽の塔へ移動
- 11:30 太陽の塔内部見学
- 12:10 ツアー終了後、駐車場へ移動
- 12:30 中央駐車場 出発

【50名以上100名以下の場合】※所要2時間30分

- 10:00 公園中央駐車場着
- 10:10 自然文化園中央ゲートでガイドさん出迎え
- 10:15 太陽の塔前でクラス写真撮影
- A班
- 10:20 ガイドを聞きながら移動～パビリオン着
EXPO'70パビリオン館内見学
- 11:20 太陽の塔へ移動
- 11:30 太陽の塔内部見学(ガイドさんはB班へ)
- 12:10 ツアー終了後、駐車場へ移動
- B班
- 10:30 太陽の塔内部見学
- 11:10 ガイドを聞きながら移動～パビリオン着
EXPO'70パビリオン館内見学
- 12:10 ツアー終了後、駐車場へ移動
- 12:30 中央駐車場出発

【100名以上150名以下の場合】※所要3時間20分

- 10:00 公園中央駐車場着
- 10:10 自然文化園中央ゲートでガイドさん出迎え
各班に分かれて3パターンで行動
- A班
- 10:20 ガイドを聞きながら移動～パビリオン着
EXPO'70パビリオン館内見学
- 11:10 太陽の塔へ移動
- 11:20 太陽の塔内部見学(ガイドさんはB班へ)
- 12:10 太陽の塔前でクラス写真及び園内自由行動
- 13:00 ツアー終了

B班

- 10:20 太陽の塔内部見学
- 11:00 見学後自由行動と太陽の塔前でクラス写真
- 12:00 パビリオン集合
ガイドさんの案内でEXPO'70パビリオン館内見学
- 13:00 ツアー終了

C班

- 10:20 太陽の塔前でクラス写真及び園内自由行動
- 11:10 パビリオン集合
ガイドさんの案内でEXPO'70パビリオン館内見学
- 12:00 太陽の塔へ移動
- 12:10 太陽の塔内部見学
- 13:00 ツアー終了
駐車場へ移動
- 13:20 中央駐車場到着 出発

※自由行動班は国立民族学博物館（高校生以下無料）に置き換える事も可能ですが、全行程3時間は必要です。
※少しでも時間短縮が必要な場合は日本庭園駐車場をご利用下さい。



中央ゲート集合



EXPO'70パビリオン見学



ガイドさんの案内で館内見学



太陽の塔内部観覧



途中EXPOグッズの買い物後、駐車場へ

プランA



麒麟 田村 裕

出身地:大阪府出身
 99年、川島明と共にお笑いコンビ・麒麟を結成。01年、『第1回M-1グランプリ』で無名ながら第5位の成績を収める。07年、自伝的小説『ホームレス中学生』を発売し、ミリオンセラーとなり、ドラマ化、映画化される。麒麟としてもバラエティ番組などに出演するほか、男優としてドラマに出演するなど幅広く活躍中

プランB



ネイビーズアフロ

第50回NHK上方漫才コンテスト優勝
 第56回上方漫才大賞新人賞受賞
 【レギュラー番組】
 ytv「かんさい情報ネットten.」
 SUN「バツウケテイナーR」
 OHK「なんしょん!？」
 ABC-R「ウラのウラまで浦川です」
 KBS-R「ネイビーズアフロのラジオにセント」

みながわ(写真左)

・神戸大学卒
 ・漢検準一級
 ・tik tokフォロー約20万人
 ・SNSなどを駆使したりサーチ芸、ヨイショ芸を得意とする。
 ・知識、雑学が豊富で、ネタもそれらを生かした内容のものが多い

はじり(写真右)

・ギャグを得意とするギャグ芸人としても劇場で活躍する
 ・漫画、アニメの知識が豊富で、自身Instagramにも1コマ漫画と題して、イラストを投稿している。
 ・料理も得意で、自宅で本格的な調理をすることもある。

プランC

タイムキーパー



【経歴】
 2020年 M-1グランプリ 準決勝進出
 2021年 M-1グランプリ 準々決勝

▼まついあきら

出身地:大阪府交野市
 趣味:ブラックバス釣り、フットサル
 特技:釣り、フットサル、サッカー
 その他:高校時代に枚方高校のサッカー部で夏の選手権で大阪ベスト32になりました。

▼安土範彦

出身地大阪府枚方市
 趣味:野球・卓球・食べ歩き
 特技:ボイスパーカッション、歌、どこでもすぐ寝れます
 その他:高校時代は軟式野球部のキャプテン。誰よりも美味しくうにご飯を食べることができます。ケンタッキーのオリジナルチキンが誰よりも好きな自信があります。

ファンファーレと熱狂



【経歴】
 第53回NHK上方漫才コンテスト決勝進出
 テレビ岸和田「ジモまる」第二金曜日レギュラー

▼こうちゃん

出身地:兵庫県宝塚市
 特技:早食い、空元気、どこでも寝れる、声がデカい、誰とでも仲良くなれる、おならを臭いも音もなく出せる
 その他:元アイスホッケー部(インカレ準優勝)元気が取り柄です。太陽みたいだねと、4人の人に言われたことがあります。

▼奥慎太郎

出身地:大阪府岸和田市
 趣味:トランペット、ジャズ、サッカー
 その他:中型トラック運転できます。死ぬほどなんでもやります。大学時代は、大阪体育大学サッカー部で全国大会優勝経験があります。

ライムギ



【経歴】
 2020年4月「ライムギ」結成
 2022年10月「よしもと漫才劇場入り」

▼なつみ

高知県香南市
 特技:絵を描く、麻雀、将棋、バスケ、ケンカの仲裁
 その他:とっても聞き上手です！困ったことがあればなんでも相談してください。

▼れんぺい

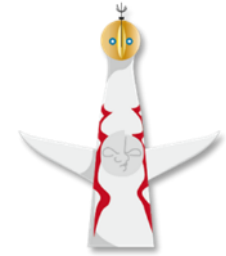
出身地福岡県北九州市
 趣味:喫茶店、お酒、サウナ
 特技:口笛、フリスビー
 その他:M-1優勝目指して頑張っております！人とお話しすることが大好きです。

万博記念公園のご案内



1970年に開催された**日本万国博覧会**。当時の先端技術を駆使して建てられたパビリオンが林立する未来都市空間が撤去された後、様々な樹木や草花を植え、万博の記念建造物として残された太陽の塔をシンボルとし、万博の森、そして緑豊かな文化公園として再生。2025万博に向けて実証実験の場、万博のレガシーを学ぶ場、アウトドアでのフィールドワークの場として活用性が高い。

・日本万国博覧会・・・入場者数 約6421万人（歴代万博2位）・広さ約260ha（甲子園の約65倍）



【太陽の塔】

岡本太郎により建造された過去・現在・未来を貫いて生成する万物のエネルギーの象徴で、万博50年の時を経た今でも万博記念公園のシンボルとして残されています。2018年より約50年ぶりに予約制で内部公開を開始。



【EXPO'70パビリオン】

大阪万博の記憶のタイムカプセル。大阪万博で実際に使用された様々なプロダクトや、未公開資料を含む当時の貴重な資料を展示する記念館。建物自体も、当時のパビリオンだった「鉄鋼館」をリユースしたものだ。



【BBQエリア B-BASE】

・グランピング風バーベキューAREAが2019年4月にオープン。
（グランピングエリア最大120名・屋根付エリア最大250名）
少人数から大人200名程度まで対応出来るエリアが有り（雨天可）
手ぶらBBQが楽しめる。

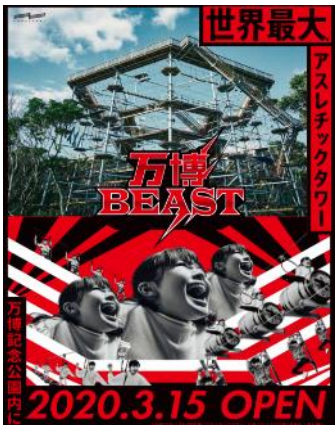


【国立民族学博物館】

公園内にある文化人類学と民族学をテーマにした世界最大級の民族学博物館。



【日本庭園】万国博覧会出展のために作庭され各時代の様式を一堂に見ることができる約26ヘクタールの池泉回遊式庭園。事前予約で無料の園内ガイドも可能



【BAMPAKU BEAST】

今話題の世界最大級のアスレチックタワー。ドイツ発の独自技術、六角形の足場を生かしたアスレチック施設。クライミングやジップライン、スラックラインなどの様々なアクティビティがこの施設内で楽しめます。その数なんと120種類。高い安全性能で小学生からシニアまで体験ができます。4階層で屋上には展望台を設置しています。団体予約可能



【日本最大級の観覧車オーサカホイール】

世界でも屈指の高さを誇り、ゴンドラからは大阪の街並みを一望。床面はシーサーになっており空中散歩を楽しむ事が出来ます。



【生きてる水族館ニフレル】

海遊館プロデュース。水族館、動物園、美術館のジャンルを超えて、まるでアートを楽しむかのように、生きものや自然の魅力を感じながら身近に楽しめる工夫を凝らした施設

